

『ケータイ安全教室』を実施しました。

5月8日に、1年生人権統一 LHR として講演会『ケータイ安全教室』を行いました。

NTT ドコモの荒木様より、携帯使用上のポイントなどについてご講演いただきました。

特に、SNS 利用の際注意すべき事、インターネット上の交流に潜む危険性、文字だけのやりとりによって勘違い、誤解等が起こりうることなどを具体的な例を示しながら、ご指導いただきました。事後アンケート結果では、講演会に出席した生徒の約49%が「とても勉強になった」、約47%が「勉強になった」と回答し、合わせて96%を超える生徒が今回の講演会が役立つものであったと答えました。

生徒をはじめ、本校職員にとっても大変有意義な時間となりました。



生徒の感想

- 講師の方が重要だとおっしゃっていた「周囲に迷惑をかけない」、「ネットスキルを身につける」、「フィルタリングサービスを設定する」、「困った時はすぐに相談する」という4つのことを意識しながら使用していきたい。
- インターネットでの出会いで、様々なニュースが報道されていますが、私自身もスマホを使っているし、LINE もしていて、一つ間違えると大きな事件にも巻き込まれる可能性もあるとわかったので、自分の行動(使い方)に責任を持ちたいと思います。
- スマホは使い方によっては、とても便利なものになるかもしれないが、場合によっては危険なものだということを改めて認識できました。なかなかスマホを1日中触らないことは難しいが、使う時間を短くして家族や友達とのコミュニケーション等を大切に充実した生活を送っていきたいと思います。今回の講演は、とても勉強になりました。
- 『スマホ=便利』という考えを持つ人も多いと思う。だが、便利になるとともに、悪用されることによる被害が増えると思う。講演会でもおっしゃっていたように『スマホ=パソコン』だと考えるべきだと思う。相手の写真を公開するということは、その相手の許可なしにやってはいけない、ということが一番印象に残った。スマホやネットに頼りすぎない生活を心掛けたい。